

平成23年12月8日

都道府県山岳連盟（協会）

理事長 殿

指導委員長 殿

社団法人 日本山岳協会

指導委員会

委員長 永井 豊

（公印省略）

平成23年度 氷雪技術に関する指導員の教育と研修

及びA級主任検定員養成講習会・上級指導員養成講習会の実施について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より日山協の指導者育成並びに研修活動にご尽を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて指導員の教育と研修事業の一環として、氷雪技術研修会及びA級主任検定員養成講習会・上級指導員養成講習会を下記要領で実施致します。

実施要項の詳細は、別紙添付の通りになっております。この機会に是非多くの指導者に参加して戴きます様お願い申し上げます。

A級主任検定員の登録期間は4年となっており、常に新しい技術、指導基準にもとづいて指導・検定をしていただくため、4年以内に最低1回はA級主任検定員養成講習会に参加して研修して頂くことになっています。有効期限が2012年3月31日の認定者はA級主任検定員養成講習会に参加して更新登録して下さい。

なお、今年度より更新登録につきましては規約が改訂され論文提出は免除となりました。

また、今年度から上級指導員養成講習会を「氷雪（登攀）技術に関する指導員の教育と研修」と同時に中央主管で実施し、資格取得の便宜を図り指導員の充実していきたいと思っております。登攀・氷雪共参加と論文・基礎理論の課題解答を提出し、すべての評価にクリアすれば上級指導員養成講習会の専門科目修了書を発行します。

謹白

記

1. 期 日 平成24年2月11日（土）～12日（日）
2. 場 所 鳥取県大山山城及び大山歴史館
3. 集 合 平成24年2月11日（土）10：00大山情報館
4. その他
 - （1） 実施要項及び申込みは別紙添付を参照して下さい。
 - （2） A級主任検定員について
本年度より「公認山岳指導者関係規程規約」が改訂され、B級主任検定員として指導員養成講習会・検定会限定で公認山岳（AC）指導員資格でも主任検定員として検定評価ができるようになりました。従って現在の主任検定員はA級主任検定員と名称が変更されます。

平成23年度 氷雪技術研修会及びA級主任検定員・上級指導員養成講習会開催要項

I 共通事項

1 集合場所

- ・2月11日(土) 10:00
- ・鳥取県西伯郡大山町大山情報館(Tel0859-52-2502 大山町観光案内所)
- ・アクセスー米子道米子ICより県道24号線(大山観光道路)經由博労座駐車場まで15分ーJR米子駅より大山寺までバス54分

2 研修・講習場所

- ・大山自然歴史館および大山元谷小屋周辺

3 宿泊

- ・旅館にて夕食後、大山寺周辺山小屋(宿泊費込みで一泊 6,000円)

4 装備品など

- ・参加者は冬山登山に適した服装・装備及び次のものを準備して下さい
 - ①2日目の朝食、1日目と2日目の昼食(行動食)と非常食
 - ②冬山登攀用具一式、綿上衣(制動確保用)、シュラフ、マット、洗面具、筆記用具等

5 申込み

- ・参加申込書に必要事項を記入捺印し、1/20(金)まで日山協事務局(指導)宛に郵送またはFAX(受付時に本書を提出)にて送付
- ・Fax 03-3481-2395 eメール jma@japan-sports.or.jp

6 現地連絡先

- ・鳥取県山岳協会指導委員長 渡辺公二氏
Tel 0859-45-3250 〒684-0072 鳥取県境港市渡町989

7 その他

- ・山岳保険に加入する
- ・参加者には受講案内及び研修・講習要領を送付する
- ・派遣要請書の必要な方は、申込書にその旨をお書き下さい

II 研修会

1 参加資格

- ・公認スポーツ指導者または所属岳連(協会)会長より推薦され登攀経験を有する者

2 研修内容

- ・雪上技術の実践を通じて、支点の構築、確保およびセルフレスキュー等の問題点を検討する

3 日程

- ・2月11日10:00受付ー10:30~17:00机上および屋外で研修・講習
- ・2月12日07:00~15:00机上および屋外で研修・講習後解散

4 参加費

- ・公認山岳指導者資格保有者 5,000円、一般 10,000円

Ⅲ A級主任検定員養成講習会

1 参加資格

- ・上級指導員以上で検定、または氷雪技術講習会で講師の経験があり、岳連（協会）会長より推薦され者

2 講習内容

- ・個々の技術講習ではなく、検定経験者およびこれから検定に携わるための方法を確認
- ・指導者に関する基準規約、養成講習会システム、体協との関わり、評価方法等

3 検定

- ・実技、指導法の評価

4 日程

- ・2月11日10:00受付ー10:30～17:00机上および屋外で研修・講習
- ・2月12日7:00～15:00机上および屋外で研修・講習・検定後解散

5 参加費

- ・10,000円（資料代を含む）

6 レポート（2000字程度）

- ・課題1『自分の経験に基づいて、検定評価について述べよ』
- ・課題2『指導者の養成方法について述べよ』（検定実績がない方）
- ・検定会履歴書及び講習会指導履歴書（様式自由）を参加申込書に添付して下さい（eメールにて提出のこと）
- ・登録更新者は免除

Ⅳ 上級指導員養成講習会

1 参加資格

- ・25歳以上で所属岳連（協会）会長の推薦をうけた者。3000m級山岳地域において積雪期登山および4級以上の岩壁登攀のリーダー候補者に指導できると判断された者
- ・公認山岳指導員・スポーツリーダーは共通科目Ⅰ免除、Ⅱ受講
- ・無資格者は共通科目Ⅰ・Ⅱ受講

2 講習内容

- ・日体協オフィシャルブック「山岳上級指導員」カリキュラムによる
- ・日山協公認山岳指導者検定基準（AC）上級指導員による
- ・技術、指導法の確認と検定評価の方法等

3 日程

- ・2月11日10:00受付ー10:30～17:00机上および屋外で研修・講習
- ・2月12日07:00～15:00机上および屋外で研修・講習・検定後解散

5 参加費

- ・10,000円（資料代を含む）

6 検定

- ・実技、指導法の評価
- ・論文、理論課題は別途提出（通知）

23日山協指導発第 号
平成23年12月8日

都道府県山岳連盟（協会）
理事長 殿
指導委員長 殿

社団法人 日本山岳協会
指導委員会
委員長 永井 豊
(公印省略)

平成23年度 氷雪技術に関する指導員の教育と研修
及びA級主任検定員養成講習会・上級指導員養成講習会の実施について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より日山協の指導者育成並びに研修活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて指導員の教育と研修事業の一環として、氷雪技術研修会及びA級主任検定員養成講習会・上級指導員養成講習会を下記要領で実施致します。

実施要項の詳細は、別紙添付の通りになっております。この機会に是非多くの指導者に参加して戴きます様お願い申し上げます。

A級主任検定員の登録期間は4年となっており、常に新しい技術、指導基準にもとづいて指導・検定をしていただくため、4年以内に最低1回はA級主任検定員養成講習会に参加し研修していただくことになっています。有効期限が2012年3月31日の認定者はA級主任検定員養成講習会に参加して更新登録して下さい。なお、今年度より更新登録につきましては規約が改訂され論文提出は免除となりました。

また、今年度から上級指導員養成講習会を「氷雪（登攀）技術に関する指導員の教育と研修」と同時に中央主管で実施し、資格取得の便宜を図り指導員の充実していきたいと思っております。登攀・氷雪共参加と論文・基礎理論の課題解答を提出し、すべての評価にクリアすれば上級指導員養成講習会の専門科目修了書を発行します。

謹白

記

1. 期 日 平成24年3月18日（日）～20日（火）
2. 場 所 山梨県富士山五合目周辺及び佐藤小屋
3. 集 合 平成24年3月18日（火）10：30 富士急行・富士吉田駅改札口
4. その他
 - (1) 実施要項及び申込みは別紙添付を参照して下さい。
 - (2) A級主任検定員について
本年度より「公認山岳指導者関係規程規約」が改訂され、B級主任検定員として指導員養成講習会・検定会限定で公認山岳（AC）指導員資格でも主任検定員として検定評価ができるようになりました。従って現在の主任検定員はA級主任検定員と名称が変更されます。

平成23年度 氷雪技術研修会及びA級主任検定員・上級指導員養成講習会開催要項

I 共通事項

1 集合場所

- ・3月18日（日）10:30
- ・山梨県・富士急行富士吉田駅改札口
- ・アクセスー中央道・河口湖ICより国道139号線経由富士急行富士吉田駅まで10分

2 研修・講習場所

- ・山梨県富士山吉田大沢五合目周辺及び佐藤小屋

3 日程

- ・3月18日（日）
10:30受付、11:00出発、16:00佐藤小屋、17:00～21:00オリエンテーション
及び実技事前講習
- ・3月19日（月）
7:00～16:00屋外で実技研修・講習、18:00～20:00机上講習・実技の検討
- ・3月20日（火）
7:00～12:00
研修ー屋外で実技研修、主任ー机上講習・検定、上級ー机上講習・検定
12:00～13:00 研修・講習のまとめ、終了後解散（佐藤小屋にて）

4 宿泊

- ・山梨県富士山吉田大沢五合目周佐藤小屋（現地連絡先） 0555-22-1945
- ・1泊2食付 8,000円（2泊します）

5 装備品など

- ・参加者は冬山登山に適した服装・装備及び次のものを準備して下さい
①1日目から3日目の昼食（行動食）と非常食
②冬山登攀用具一式、綿上衣（制動確保用）、洗面具、筆記用具等

6 申込み

- ・参加申込書に必要事項を記入捺印し、3/2（金）まで日山協事務局（指導）宛に郵送またはFAX（受付時に本書を提出）にて送付
- ・Fax 03-3481-2395 eメール jma@japan-sports.or.jp

7 その他

- ・山岳保険に加入する
- ・参加者には受講案内及び研修・講習要領を送付する
- ・派遣要請書の必要な方は、申込書にその旨をお書き下さい

II 研修会

1 参加資格

- ・公認スポーツ指導者または所属岳連（協会）会長より推薦され登攀経験を有する者

2 研修内容

- ・雪上技術の実践を通じて、支点の構築、確保およびセルフレスキュー等の問題点を検討する

3 参加費

- ・公認山岳指導者資格保有者 5,000円、一般 10,000円

Ⅲ A級主任検定員養成講習会

1 参加資格

- ・上級指導員以上で検定、または氷雪技術講習会で講師の経験があり、岳連（協会）会長より推薦され者

2 講習内容

- ・個々の技術講習ではなく、検定経験者およびこれから検定に携わるための方法を確認
- ・指導者に関する基準規約、養成講習会システム、体協との関わり、評価方法等

3 検定

- ・実技、指導法の評価

4 参加費

- ・10,000円（資料代を含む）

5 レポート（2000字程度）

- ・課題1『自分の経験に基づいて、検定評価について述べよ』
- ・課題2『指導者の養成方法について述べよ』（検定実績がない方）
- ・検定会履歴書及び講習会指導履歴書（様式自由）を参加申込書に添付して下さい（eメールにて提出のこと）
- ・登録更新者はレポート免除

Ⅳ 上級指導員養成講習会

1 参加資格

- ・25歳以上で所属岳連（協会）会長の推薦をうけた者。3000m級山岳地域において積雪期登山および4級以上の岩壁登攀のリーダー候補者に指導できると判断された者
- ・公認山岳指導員・スポーツリーダーは共通科目Ⅰ免除、Ⅱ受講
- ・無資格者は共通科目Ⅰ・Ⅱ受講

2 講習内容

- ・日体協オフィシャルブック「山岳上級指導員」カリキュラムによる
- ・日山協公認山岳指導者検定基準（AC）上級指導員による
- ・技術、指導法の確認と検定評価の方法等

3 参加費

- ・10,000円（資料代を含む）

4 検定

- ・実技、指導法の評価
- ・論文・理論課題は別途提出（通知）